

モバイルWiMAXベンダーの国際戦略と 無線ブロードバンド市場拡大のシナリオ

4G時代に向けたハード/チップ/ネットワークのエコシステム再構築



——— 最新刊のご案内 ———

業界注目のWiMAX市場を徹底分析!!

ワイヤレスブロードバンド マーケティングレポート Vol.2

モバイルWiMAXベンダーの国際戦略と 無線ブロードバンド市場拡大のシナリオ

4G時代に向けたハード/チップ/ネットワークのエコシステム再構築

2007.5

情報流通ビジネス研究所 ATLAS Research Group

モバイルWiMAXを始めとするOFDM技術が急浮上し、既存メジャーベンダーが勝ち取った市場に、大きな波乱要因が押し寄せようとしています。国内でも、2.5GHz帯の周波数割り当てを巡る動きが、いよいよ慌ただしくなってきました。

シリーズ第2弾となる本レポートでは、モバイル市場のさらなる成長への突破口として期待されるモバイルWiMAXについて、チップやインフラ、端末などの各種ベンダーをグルーピングし、その動向と戦略を分析しながら、通信事業者との間で形成され、これからのドライバーになっていく市場の「エコシステム」を、国際的な観点から多角的に検証しています。

本書では、モバイルWiMAX関連ベンダーや事業者の動向はもとより、市場拡大の変動要因となるビジネスモデルやIPR、国際周波数動向、標準化/認証などにも深く言及、地域や属性といった角度から対象市場を分析し、4つのシナリオに基づくモバイルWiMAXの発展形態を展望しました。

これからますますホットになる、モバイルWiMAX関連ビジネスをご検討中のお客様にとって、ぜひとも有効活用されることをお勧めいたします。

シリーズ第2弾「モバイルWiMAXベンダーの国際戦略」の内容は、次頁をご覧ください

※ご参考用として、インターネット上に「立ち読みコーナー」(見本ページ・PDFファイル)をご用意しました

情報流通ビジネス研究所ホームページ <http://www.isbi.co.jp/>

- 発行日 シリーズVol.2 「モバイルWiMAXベンダーの国際戦略」 2007年4月20日 (第一版第1刷)
- 頒 価 本体価格95,000円 (税込価格: 99,750円・宅配便送料サービス)
- 体 裁 全176ページ・A4変型判・表紙カラーPP加工・本文カラー・図表全121点
- 企画発行 有限会社 情報流通ビジネス研究所 (※書店または書店経由でのご購入はできません。弊社直販です)
- お申込み 本パンフレットの最終ページ(裏表紙)がお申込書フォームになっております。コピーして必要項目をご記入の上、FAXで弊社まで送信してください。FAXを受信後、弊社よりお届け先など、ご記入内容確認のご連絡をいたします。お申込みから発送までに1~2営業日かかります。発送翌日の午前中着便でお届けいたします。
- 商品発送 発送商品にご請求書・納品書を同封いたします。内容をご確認の上、弊社指定銀行口座までお振込み下さるよう、お願いいたします(法人でのご購入に限ります)。
- お支払い

■お問合せ/
お申込先は



情報流通ビジネス研究所
Info-Sharing Business Institute, Ltd.

TEL 046-271-2323 FAX 046-271-2324 E-mail wimax-2@isbi.co.jp
〒242-0006 神奈川県大和市南林間2-18-23 長尾会計1F

「モバイルWiMAXベンダーの国際戦略と無線ブロードバンド市場拡大のシナリオ」

レポート内容

第1章 モバイルWiMAX市場と業界動向

- (1)メジャーベンダーの合従連衡と競争構図の再編
- (2)各国における周波数割り当ての動き
- (3)韓国のWiBro商用サービス開始
- (4)スプリントとBTの採用宣言、表面化しているビジネスモデル
- (5)牽制陣営の動き

目次の詳細や見本ページは、以下の弊社ホームページでご案内しております。ご検討時のご参考としてご覧ください。

情報流通ビジネス研究所ホームページ

<http://www.isbi.co.jp/>

第2章 モバイルWiMAXベンダーの動向

- (1)Tier1ベンダーの戦略分析(主要戦略/製品ポートフォリオ/SWOT/海外進出)
①モトローラ ②サムスン ③ノーテル ④アルカテル ⑤ノキア
- (2)Tier2ベンダーの戦略分析(主要戦略/製品ポートフォリオ/SWOT/海外進出)
①ポスターデータ ②Alvarion ③Navini Networks ④Redline Communications ⑤Aperto Networks ⑥Proxim Wireless
⑦Airspan Networks ⑧中国ベンダーの動向(・華為技術 ・ZTE)
- (3)チップセット開発メーカー
①インテル ②Runcom ③Beceem ④Sequans ⑤TI
- (4)国内ベンダーのモバイルWiMAX動向
①京セラワイヤレス ②富士通 ③沖電気 ④三菱電機 ⑤松下 ⑥日立 ⑦ノーテル/東芝 ⑧NEC

第3章 モバイルWiMAXエコシステム

- (1)インテルの野望とモバイルWiMAXエコシステムの実体
①デュアルモードチップセットRosedaleII発売 ②オペレータに対する直接投資 ③エコシステムのキーワード:「開放性」と「規模の経済」
- (2)モバイルWiMAXベンダー間の提携状況
①ベンダー間の主な提携動向 ②ベンダー間の提携関係変化の原因
- (3)ベンダーとオペレータとの提携の現状
①提携の意味 ②主なベンダーの動向
- (4)モバイルWiMAXを採用したオペレータの動向
①KTの動向 ・WiBroサービスの概要と現状
②WiBro商用サービスの現状 ・カパレッジと端末 ・料金プラン ・利用方法とコンテンツ
③WiBro戦略修正の内容と背景
④スプリント・ネクステルの動向 ・モバイルWiMAXの事業計画 ・モバイルWiMAXを選択した4つの理由
⑤Clearwireの動向 ・インテルとモトローラの積極的な支援 ・インテルとモトローラがClearwireを選んだ理由
⑥BTの動向 ・第1次目標は周波数競売によるライセンス確保 ・モバイルWiMAXの選択理由と予想されるビジネスモデル
- (5)クアルコムと端末ハンドオーバーの 이슈
①モバイルWiMAXの対抗馬、802.20 ②インテルの802.20標準化阻止と全面対決 ③モバイルWiMAXのアキレス腱「端末ハンドオーバー」

第4章 標準化動向

- (1)WiMAXフォーラムの標準化動向
①WiMAXフォーラムの役割と構成 ②WiMAX標準化プロセスと経過 ③Plugfestを通じた認証システム
- (2)インテルのWiMAXチップセットのロードマップ
①インテルの目標 ②チップセット事業の主な経過 ③展望と今後のロードマップ

第5章 世界モバイルWiMAX周波数配分動向

- (1)各国の動向
- (2)インテルとWiSOAの周波数ロビー
- (3)欧州の周波数割り当て政策

第6章 モバイルWiMAX市場の展望

- (1)サービスおよびインフラ市場
①発展段階別市場予測(Fast Mover/Competitive/Winners) ②世界地域別の市場予測(Fixed to Mobile/Fixed and Mobile)
- (2)需要形態別のターゲットマーケット
①セグメント1:3.5G/4G Migration需要 ②セグメント2:Greenfield需要

第7章 産業の波及効果とIPR問題

- (1)モバイルWiMAX産業の波及効果
①三つの産業への波及効果 ②韓国WiBroの事例
- (2)モバイルWiMAXのIPR話題

第8章 両極化するモバイルWiMAXのビジネスモデル

- (1)セルラー補完型vs.独自差別型ビジネスモデル
①セルラー補完型 ビジネスモデル ・HSDPA補完策に戦略修正したWiBro ・セルラー補完型に移行するスプリント・ネクステル
・日本の2.5GHz帯無線ブロードバンドビジネスモデル

- ②独自差別型ビジネスモデル
- ・BTが披露する3世代FusionとモバイルIPTV
- ・セルラーサービスを狙うClearwireのビジネスモデル
- ・情報格差の解消にピントを当てた公営のビジネスモデル

- (2)ハイエンド・ビジネスモデルvs.ローエンド・ビジネスモデル
 - ①ハイエンド・ビジネスモデル
 - ②ローエンド・ビジネスモデル
- (3)ビジネスモデルによるROI推定事例

第9章 醸成されるグローバルWiMAX拡大の基盤

- (1)メジャー通信事業者の参入
 - ①移動通信事業者
 - ②固定通信業者
 - ③ISPあるいはWISP
- (2)3G・4Gの標準化の試み
 - ①3G・4G標準化に乗り出したモバイルWiMAXの陣営
 - ②モバイルWiMAXの3G承認のインパクト
 - ③モバイルWiMAXの4G標準化への期待効果

第10章 無線ブロードバンド市場の展望とシナリオ

- (1)無線ブロードバンド技術間の競争と統合
 - ①モバイルWiMAX浮上に対する欧州通信業界の懸念
 - ②統合に行く4G技術のロードマップ
- (2)モバイルWiMAX発展の4つのシナリオ
 - ①4つの変数とシナリオ
 - ②2つの発展経路

レポート掲載図表一覧(全121点)

表1	世界主要地域におけるモバイルWiMAX周波数の割り当て状況	図3	無線ブロードバンドにおける技術別の進化ロードマップ比較
表2	BTのモバイルWiMAX選択の背景	図4	モトローラのモバイルWiMAXソリューション「MOTO Wi4」ポートフォリオ
表3	モトローラのモバイルWiMAX市場のSWOT分析	図5	モトローラのWiMAX AP設備及び端末開発現状及び日程
表4	サムスンのモバイルWiMAX市場に於けるSWOT分析	図6	サムスンのモバイルWiMAXネットワークのアーキテクチャ
表5	サムスンの基地局(RAS)製品群	図7	サムスンのWiMAXソリューションロードマップ
表6	サムスンのACR製品群	図8	ノーテルのモバイルWiMAX戦略の概念図
表7	初期モバイルWiMAX端末の「SPH-M8000」詳細	図9	ノーテルのモバイルWiMAXソリューション
表8	最新モバイルWiMAX 端末の「SPH-M8100」詳細	図10	ノーテルのモバイルWiMAX基地局設備「WiMAX BTS 5000」
表9	サムスンのモバイルWiMAX新規端末3種類	図11	アルカテルの統合型モバイルWiMAX戦略概念図
表10	ノーテルのモバイルWiMAX市場におけるSWOT分析	図12	アルカテル統合WiMAXソリューション
表11	アルカテルのモバイルWiMAX市場に於けるSWOT分析	図13	アルカテルのWiMAX端末ロードマップ
表12	ノキアのモバイルWiMAX市場に於けるSWOT分析	図14	ポスタータのWiBro製品ロードマップ
表13	ポスタータのWiBro製品ポートフォリオ	図15	Alvarionの一年間の株式推移
表14	ポスタータ「FLYVO」の主要スペック	図16	AlvarionのWiMAX事業の連携企業
表15	Alvarionの主な製品ポートフォリオ	図17	AlvarionのモバイルWiMAXソリューション「4Motion」構成図
表16	AlvarionのSWOT分析	図18	Alvarionが提示した4MotionベースのOPEN WiMAX ecosystemの構想図
表17	Alvarionの「BreezeMAX」の基地局スペック	図19	Smart WiMAX RF Adaptations
表18	Alvarionの「BreezeMAX」のCPEスペックと種類	図20	AirspanのWiMAXインフラ設備の供給市場
表19	Alvarionが予想したモバイルWiMAX事業のCAPEXとOPEX	図21	RuncomのPDA向けモバイルWiMAXプラグアンドプレイカード
表20	Navini Networksの主要製品のポートフォリオ	図22	RuncomのモバイルWiMAX SoC「TRNA200」イメージ
表21	Navini Networksの「Ripwave MX」の主要スペック	図23	Beceemのチップセットが含まれたモバイルWiMAXネットワーク構造
表22	Redline Communicationsの主要製品のポートフォリオ	図24	Beceemのチップセットが搭載されたモバイルWiMAX PCカード
表23	Redline Communicationsの「RedMAX」の主要スペック	図25	TiのDSPチップベースのWiMAXインフラ設備開発の概念
表24	Aperto Networksの主要製品ポートフォリオ	図26	WiMAX-Wi-Fiコンバータの試作品
表25	Aperto Networksの「PacketMAX」Base Stationのスペック	図27	三菱電機の増幅器「MGFS36E2527」
表26	Aperto Networksの「PacketMAX」CPEのスペック	図28	3GSM World Congress 2007に出品されたシステムと小型モバイルWiMAX
表27	Proxim Wirelessの主要製品ポートフォリオ	図29	インテルが構想しているモバイルWiMAXエコシステムの仕組み
表28	Proxim Wirelessの「Tsunami」主要設備スペック	図30	KTのWiBroサービスmilestone(2002~2008)
表29	Proxim WirelessのWiMAX/WiFi/メッシュ統合製品「Mesh MAX」の主要スペック	図31	KTのWiBro加入者数現状(2006.09vs.2007.01)
表30	Airspanの製品ポートフォリオ	図32	KTのWiBroネットワーク構造
表31	AirSpanのWiMAX製品「AS.MAX」のBasestationスペック	図33	KTのWiBro端末ロードマップ
表32	AirSpanのWiMAX製品「AS.MAX」中のCPEのスペック	図34	KTのWiBro利用方法(PDA/PPC)
表33	モバイルWiMAXチップセットベンダーと主な事業分野	図35	スプリント・ネクステルの次世代技術選択関連重要milestone
表34	RuncomのWiMAXチップセット顧客リスト	図36	スプリント・ネクステルの次世代技術評価表
表35	Beceemに投資した主要企業と投資目的	図37	スプリント・ネクステルのモバイルWiMAXネットワークロードマップと活用分野
表36	SequansのWiMAXチップセット	図38	WiMAXフォーラムのWorking Groupの構成
表37	SequansのWiMAXチップセット顧客リスト	図39	WiMAXフォーラムのモバイルWiMAX標準化milestone
表38	Tiが生産するRFチップリスト	図40	モバイルWiMAX標準化過程におけるEEEとWiMAXフォーラムの役割
表39	日本のベンダーとのモバイルWiMAX関連動向	図41	モバイルWiMAX Wave1とWave2の標準化日程
表40	インテルの主なWiMAX関連投資現状(2005~2006)	図42	WiMAXフォーラムのPlugfest5段階過程
表41	Intel CapitalのFund設立現状	図43	インテルの固定系及びモバイルWiMAXのチップセットのイメージ
表42	主なベンダーとオペレータ間のWiMAX提携の現状	図44	インテルのWiMAXチップロードマップ
表43	KTのWiBroカバレッジ現状と計画	図45	インテルのノートPC専用向けWiMAXモジュールと次世代WiMAXチップ
表44	KTのWiBro対応端末	図46	世界地域別WiMAX周波数割り当て状況と展望
表45	KTのWiBroサービスの料金プラン	図47	世界におけるモバイルWiMAX加入者数予測(2006年~2011年)
表46	KTのWiBroコンテンツの構成	図48	モバイルWiMAX市場の発展段階と展望
表47	KTのWiBro戦略変化	図49	地域別WiMAX市場と展望
表48	スプリント・ネクステルのモバイルWiMAX 構築計画	図50	需要形態別 Target Market比較
表49	Clearwire 会社の紹介	図51	WiBroを通じて試される韓国通信産業のバリューチェーン変化
表50	BTのモバイルWiMAX選択の背景	図52	WiBroを通じた韓国の通信産業の活性化戦略
表51	モバイルWiMAX/802.20/3Gのスペックの詳細比較	図53	日本2.5GHz帯の無線ブロードバンドで想定される三つのサービス・イメージ
表52	WiMAXフォーラムワーキンググループの構成と主な役割	図54	モバイルWiMAXビジネスモデル・セルラー補完型vs.独自差別型
表53	インテルのモバイルWiMAXチップの顧客リスト	図55	モバイルWiMAXオペレータと市場環境別のビジネスモデル比較
表54	世界主要地域におけるモバイルWiMAX周波数の割り当て状況	図56	WiMAXサービスの加入者当月平均コスト比較
表55	WISOA参加メーカーとサービス現況	図57	WiMAXサービスの種類別ARPUと費用構造比較
表56	欧州主要諸国の3G追加周波数割り当て状況	図58	モバイルWiMAXと3GPP/3GPP2の標準化ロードマップ
表57	現在活動しているIEEE 802の傘下のワーキング・グループ	図59	3GPPが想定しているHSPA+をベースにした3G LTEの標準化
表58	WiBro/3G LTE/4Gの技術スペックの比較	図60	3GPPが推進している4G標準化のロードマップ
図1	世界通信インフラ業界における再編と戦略ポジショニングの比較	図61	3GPP2が提示しているCDMA技術の進化ロードマップ
図2	WiBroとモバイルWiMAXとの関係	図62	4G時代の無線ブロードバンド技術の統合会社図
		図63	モバイルWiMAX発展の4つのシナリオと2つの経路

お申込用紙は、最終ページにございます。FAXにてお申込み下さい
 インターネットでも詳細をご案内しております。「立ち読み」コーナーも用意しました。
 情報流通ビジネス研究所ホームページ <http://www.isbi.co.jp/>

ご購入お申込み書

※このページをコピーして、必要項目をご記入の上、FAXで下記まで送信してください。

有限会社 情報流通ビジネス研究所 ワイヤレスブロードバンド・レポート担当 行

FAX番号 046-271-2324

レポートVol.2 「モバイルWiMAXベンダーの国際戦略」を下記の通り、購入申し込みます。

※部分は、ご連絡やお問合せ対応上、必要になりますので、必ずご記入ください。

※お申込日	年 月 日			※お申込み部数	冊	
※御社名						
※部署名						
※所在地(送付先)	〒 -					
※お名前	※フリガナ				ご年齢	歳
	※御購読者ご本人のお名前をご記入下さい				お役職	
※連絡先	※お問合せ対応等に使用しますので、必ず御購読者ご本人とのご連絡先をご記入ください	※E-mail				
		※TEL	※携帯電話/PHS/IP電話の番号は承れません		※FAX	

※以下は、ご購入者とお申込者/ご請求先が異なる場合のみご記入ください

お申込者ご連絡先/ 請求先ご担当者など	お名前			フリガナ	
	部署名				
	連絡先	TEL		E-mail	

通信欄